

--	--	--	--	--

空き家(マンション)の自治体施策

— 縮小社会の住まいとまちづくり：スマートシュリンクに向けて

老朽家屋対策(条例)と利活用施策の推進・展開

- 空き家対策法案、コンパクトシティ政策との連動—自治体対応施策
- 高齢化・人口減少社会の空き家対策—まちづくり活動としての取組み
- [京都市] 空き家の活用、適正管理等に関する条例—制定のねらいと推進施策
- 都市・土地問題、「使い捨て、使い潰し」からみた空き家(マンション)対策
— 現代版総有システムとまちづくりとしての世代交代策

2014年7月22日(火) 9:30~16:45 剛堂会館・会議室 (東京・千代田区)

- 【講師陣】
- 米山 秀隆 氏 / ㈱富士通総研経済研究所上席主任研究員
- 五十嵐 敬喜 氏 / 弁護士・元法政大学法学部教授・元内閣官房参与
- 寺沢 昌人 氏 / 京都市都市計画局まち再生・創造推進室空き家対策課長
- 萩原 淳司 氏 / 公益財団法人埼玉りそな産業振興財団主席研究員

【参加要領】

- 会場：剛堂会館・会議室
東京都千代田区紀尾井町3-27
TEL03-3234-7362 (案内図は申込後送付)
- 参加費(1名分)

	当日参加	メディア参加
行政・議員	25,000円	28,000円
一般	35,000円	38,000円
- 支払方法：請求後の振込・郵便振替・当日払い
みずほ銀行麹町支店 普通1159880
三井住友銀行麹町支店 普通7411658
三菱東京UFJ銀行神田支店 普通5829767
郵便振替:00110-8-81660 口座名:㈱地域科学研究会
- 申込方法：下記の申込書に所要事項を記入の上送付下さい
(FAX・郵送・メール等)
請求書等書類が不要の方は開催日までに上記口座へ振込をお願いします
(受講証/会場地図はFAX送信)。書類が必要な方には受講証と共に郵送します
ので到着後にお支払いをお願いします。領収書が必要な方には当日
受付でお渡し致します(日付、但書等の留意点があれば明記下さい)。

メディア参加申込の方へは研修会開催後にCD(講演音声収録)と資料及び請求書をお送り致します。当日参加で申込後にご都合が悪く欠席される場合にはメディア参加とさせていただきます。

お申し込み・お問い合わせ

あすの街と村を考える
地域科学研究会

東京都千代田区一番町6-4ライオンズ第2-106
TEL03(3234)1231 FAX03(3234)4993 〒102-0082
<http://chiikikagaku-k.co.jp/>

【申込書】 FAX: 03-3234-4993 Email: machi@chiikikagaku-k.co.jp 2014年 月 日

□研修会『老朽家屋対策(条例)と利活用施策の推進・展開』への参加

勤務先 (請求書等宛先名) _____ 連絡担当者 _____

所在地 _____ TEL _____

参加者氏名 _____ 所属部課役職名 _____ FAX _____

_____ Email _____

<通信欄> ○を付けて下さい

支払方法(請求後の振込・郵便振替・当日払い)

必要書類(納品書・請求書・見積書・領収書)

※ご記入いただいた個人情報は、当会の活動(セミナー・出版等の申込受付、連絡、請求、案内等)のみに使用させていただきます。

時	講 義 内 容
9:30 < 11:15	<p>空き家（マンション）の実態と利活用推進の方策 (株)富士通総研経済研究所上席主任研究員 米山 秀隆 氏</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 空き家の実態 ① 全国 ② 地方 ③ マンション ④ 将来展望 2. 空き家の撤去推進策 ① 空き家管理条例 ② 空き家対策法案 ③ 固定資産税の取り扱い 3. 空き家の利活用推進策 ① 空き家バンク ② 改修費・家賃補助 ③ 所有者へのインセンティブ ④ 定住支援策 ⑤ 公的住宅としての活用 4. 空き家対策とこれからのまちづくり ① コンパクトシティ政策との連動 ② 残された課題 <p style="text-align: right;">【質疑応答】</p>
11:25 < 12:55	<p>都市・土地問題と空き家（マンション）対策 － 現代的総有システムとまちづくりからの対応 弁護士・元法政大学法学部教授 五十嵐 敬喜 氏</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 絶対的所有権の崩壊 ① バブルから所有権放棄へ ② 個別対応－空き家条例などの昂場と限界 2. 所有概論 ① 個人的所有から総有へ ② 古典的総有と現代的総有 ③ 現代的総有の歴史的位置づけ 3. 所有権の復活 ① 生き方の変更－人は一人では生きられない ② 担い手の交代－国・自治体から市民へ ③ 業の進化－農業、漁業、商店街、住宅など ④ まちづくりの転換 4. 総有法の課題 ① 総有法の提唱 ② 都市計画法改正 ③ 現代都市法の提言 <p style="text-align: right;">【質疑応答】</p>
13:45 < 15:15	<p>「京都市空き家の活用、適正管理等に関する条例」制定と26(2014)年度の実践 － 地域特性を活かしたまちづくりとしての空き家対策の推進 京都市都市計画局まち再生・創造推進室空き家対策課長 寺沢 昌人 氏</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 京都市の空き家の現状 2. 「京都市空き家の活用、適正管理等に関する条例」の制定 3. 平成26年度の空き家対策に係る取組み 4. まちづくり活動としての空き家に関する取組み ～京都市地域連携型空き家流通促進事業～ <p style="text-align: right;">【質疑応答】</p>
15:25 < 16:45	<p>郊外都市の「世代交代」の課題 － 住宅、社会資本の「使い潰し」「使い捨て」からまちづくりとしての再編へ (公財)埼玉りそな産業振興財団主席研究員 萩原 淳司 氏</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 郊外都市の形成 ① 大都市圏への人口移動 ② 住宅団地開発 ③ 民間面開発 2. 郊外都市の現状 ① 住宅団地の高齢化・人口減少 ② 郊外開発への圧力と対応 ③ 「土地活用」の動向 ④ 郊外都市における農商工の状況 ⑤ 社会資本（インフラ・公共施設）の老朽化 3. 郊外都市における「使い捨て」「使い潰し」 ① 空き家、空き住戸の発生 ② 空き店舗の発生 ③ 耕作放棄地の発生 ④ 都市の「使い潰し」と「使い捨て」 4. 郊外都市における「世代交代」 ① 次世代のゆくえ ② 高齢者のゆくえ ③ 「世代交代」における行政の役割、地域の役割 <p style="text-align: right;">【質疑応答】</p>